

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月21日

計画の名称	川西市地域住宅等重点整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	川西市												
計画の目標	「川西市公営住宅基本計画（長寿命化計画）」に基づく効率的・効果的な施策を推進することにより、市営住宅のセーフティネットとしての機能充実を図り、あんしん・安全な住まいを提供する。 老朽化した住宅等の廃止、建替及び安全性の確保 バリアフリー化などによる市営住宅の質的向上 建替時の高度利用や集約による管理効率の向上や利便性の向上												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	3,044	A	2,664	B	0	C	380	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	12.48	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	市営住宅におけるバリアフリー化された住戸の割合を4%（H29年度末）から21%へ増加			
	市営住宅におけるバリアフリー化された住戸の割合	4%	5%	21%
	市営住宅におけるバリアフリー化された住戸 / 総管理戸数			
2	市営住宅における新耐震基準に適合する住戸の割合は88%（H29年度末）から96%に増加			
	市営住宅における新耐震基準に適合する住戸の割合	88%	87%	96%
	市営住宅における新耐震基準に適合する住戸 / 総管理戸数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	川西市	直接	川西市	-	-	公営住宅等整備事業(花 屋敷団地)	基本設計、実施設計、建設工 事、入居者移転補償、工事監 理	川西市						2,664		策定済	
												小計						2,664		
											合計						2,664			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	川西市	直接	川西市	-	-	公営住宅等整備事業（花 屋敷団地）	移転補償費、仮移転先借上料 、解体工事費	川西市						380		策定済		
		建替時に必要となる入居者仮移転のための仮移転先住宅の借上げや、入居者への移転補償費の支払い、建替後の既存住宅の解体等を行なうことにより、市営住宅建替・集約事業を効率的に推進する。																			
												小計						380			
											合計						380				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
花屋敷団地建替事業において事業実施状況及び指標の達成状況を確認	令和5年度
	公表の方法
	川西市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市営住宅のバリアフリー化及び耐震化を実施することにより、安心安全な住環境の整備が進んだ。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	PFI手法の導入によって、老朽化の進む団地における建替計画が進んだ。
特記事項（今後の方針等）	
川西市公営住宅基本計画に基づき、長寿命化に向けた改善工事を計画的に実施し、住環境の更なる向上を図ります。また、集約事業を行い、安全で快適な市営住宅を長期間にわたって提供します。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	市営住宅におけるバリアフリー化された住戸の割合	
	最終目標値	21%
	最終実績値	21%
2	市営住宅における新耐震基準に適合する住戸の割合	
	最終目標値	96%
	最終実績値	96%